

# 私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合  
No.39 2019年2月15日(金)

新潟で、神奈川県で…2019年度県予算(案)を発表される

## 新潟 知事によるマイナス10%シーリングを跳ね返して経常費助成予算増

全国署名提出 院内集会を目印にするように、2019年度予算(案)が各県すすめる会へ届いている様子です。本日、事務局に神奈川県と新潟から2019年度県予算案が届きました。

### にいがた私学助成すすめる会ニュース

子どもたちが学費を心配せず、学校で学べるように、私学の学費も無償に!

2019年2月15日

新潟県私学の公費助成をすすめる会  
新潟市中央区弁天橋通 1-13-13  
TEL 025-286-7600

## 2019年度県私学予算案

# 9万5千筆署名など運動で私立高校関係予算増

今月13日、新潟県の2019年度予算案が発表されました。

私立高校関係では、県独自の学費軽減予算が142万円増の1億6,918万円となり、現状の制度内容が維持されました。また、私立高校(全日制16校)経常費助成では前年度より2,180万円増(0.5%増)の46億8,470万円となり、経常費2分の1助成制度が維持されました。通信制(3校)への経常費助成は、82万円増(1.2%増)の6,747万円となりました。

このように、来年度予算案で増額となった背景には、昨年度を上回る9万5千筆の県知事あて要望署名を力に県要請をすすめたこと、県内30市町村中26(採択率9割)の市町村議会から県知事あての私学助成拡充を求める意見書が提出されたこと、昨年10月に花角県知事が各部署に対して来年度予算要望に今年度予算比マイナス10%のシーリング枠を設けたことに対し、「すすめる会」で緊急の県総務管理部長要請をおこない、私学助成予算を削減しないよう要望したことなど、私学助成増額・拡充を求める父母・教職員による運動の力と言えます。

ただ、課題もあります。「すすめる会」は、県独自の授業料助成を当面年収590万円未満世帯まで拡充するよう求めましたが、対象基準は広がらず年収350万円未満世帯までにとどまっています。年収590万円未満世帯は、私立高校生家庭の52%を占めており、その世帯への制度拡充は急務の課題です。

今後、花角知事との直接面談を実現させ父母・生徒・教職員の声を直接届けていくこと、さらに全国私学の運動と連携し国に対する働きかけを強め就学支援金の拡充を求めていくことなど、署名数増を力に運動を引き続き強めていくことが求められます。

左は新潟から届いた、2019年度県私学関係予算案で増額計上されたことを報じる「すすめる会」ニュースです。

推進ニュース17号で既報のように、知事が替わった新潟では、2019年度予算に向け、マイナス10%シーリングが知事によって掛けられました。

即座にマイナスシーリング反対、増額要求の要請を行い、県内26市町村の意見書提出により包囲網をつくるなどの総合的な動きとともに、20年振りの私学助成署名前年超過の運動が実らせた成果といえます。

### ■県独自の学費軽減予算の増額

1億6,776万43,000円⇒1億6,918万2,000円  
(前年度比 141万9,000円増 0.8%増)

### ■私立高校経常費助成予算の増額

全日制課程 45億8,470万円⇒46億650万円  
(前年度比 2,180万円増 0.5%増)

※経常費2分の1助成制度の維持

○生徒一人当たり助成額352,772円(前年度比 -2,135円)

通信制課程 6,665万1,000円⇒6,747万2,000円  
(前年度比 82万1,000円増 1.2%増)

○生徒一人当たり助成額79,566円(前年度比 +7,667円)

### ■奨学のための給付金の一部世帯増額

非課税世帯で第1子が私立高校生の世帯98,500円(前年度比 9,500円増)

### ■私立高校施設設備費助成予算の増額

6,604万4,000円⇒2億7,346万9,000円  
(前年度比 2億742万5,000円増 414.1%増)

※対象校5校 いずれも継続事業